

和 ぶらざー ズコンサート

津軽三味線奏者「新田昌弘」「菅野優斗」
和太鼓奏者「しんた」「田村幸崇」
津軽三味線の繊細な音色と
和太鼓の温かい響きが混ざりあい
互いの楽器で多種多様な音楽を創作する。
伝統を受け継ぎながらも
「明るく楽しく」をテーマにいまを生きる音楽を伝える。

2018
6月23日(土)

開場 13:30 開演 14:00 終演 16:00



場所 大樹町生涯学習センター
コスモスホール
(北海道広尾郡大樹町双葉町6番地1)

料金 一般 2,000円
高校生以下 1,000円(税込)
※当日500円アップ ※未就学児/入場不可

チケット販売場所
大樹町生涯学習センター 01558-6-5555
コスモールショッピングセンター 01558-9-1740
喫茶・ギャラリー陶 01558-6-3975
勝毎サロン(藤丸7階) 0155-27-0077
帯広市民文化ホールチケットらいぶ 0155-23-8111

お問合せ 大樹町芸術鑑賞協会 01558-6-5555

主催 大樹町芸術鑑賞協会

共催 公益財団法人 北海道文化財団、大樹町教育委員会、大樹町文化協会

後援 北海道、大樹町

Masahiro Nitta



津軽三味線 新田 昌弘

父、新田流家元「新田弘志」に影響を受け14歳から津軽三味線を始め、7ヶ月後に1998年津軽三味線東京大会中高生の部で優勝する。その後2000年、2001年、2002年の全国大会で連覇する。世界15カ国で演奏し、小沢征爾氏が芸術監督をする「JpanNYC」ヨカーネギーホールで津軽三味線だけのフルコンサートを行う。サウジアラビアでは国王主催の「ジャナドリア祭」に参加。「嵐」ARASHI LIVE TOUR 2015 Japanism 札幌ドーム公演に三味線隊の一員として参加。教育的活動では公益財団法人 日本青少年文化センターからの要請で十数年に渡り全国各地の小中学校にて公演を行っている。国際三味線協会「Bachido(撥道)」のJapan代表を務め現在会員数は2000人になる。

Shinta



和太鼓 しんた

北海道安平町出身(安平町観光PR雪だるま大使)18才の時から「鼓童」に3年間在籍し、2006年よりソロ活動を始める。複数の太鼓にシンバルを取り入れた新しいスタイルは、国内をはじめ、海外11カ国でも大成功を収める。
第1回・野口英世アフリカ賞の授賞式及び記念晩餐会(天皇皇后両陛下御出席)、2006年世界バレー総合同会式、ヨコハマ開港150周年祝祭コンサートほか「ももいろクローバーZ 桃 神祭」[ARASHI LIVE TOUR 2015 Japanism] 東京ドーム公演に和太鼓隊の一員として参加するなど幅広い活動は、次世代の奏者として各方面から活躍が期待される。

Yuto Kanno



津軽三味線 菅野 優斗

物心がついた11歳より、祖父である日本民謡三絃 菅野孝山流家元 菅野孝山と父二代目 菅野孝山から本格的に津軽三味線の基礎を学び、親子三代演奏で国内外と舞台活動を繰り広げる中、独自の奏法・音色を身につける。
抜群の演奏力を武器に全国大会にも出場。ジュニアの部優勝、A級男性の部優勝をはじめ、2012年津軽三味線グランプリ大賞にて「初代グランプリ」を受賞。2016年、2017年と全国大会でも見事「優勝」を獲得。若い世代にもっと日本伝統芸能に興味を持って欲しいという強い願いを込め、古典音楽を守りつつ、多彩な楽器・アーティストと共演し、津軽三味線の可能性を日々広げる若き津軽三味線奏者。

Yukitaka Tamura



和太鼓 田村 幸崇

北海道安平町出身。10才の頃から地元郷土芸能の和太鼓チームに参加。
2013年からソロ活動を始める。北海道を代表とするイベント「第68回さっぽろ雪まつり」での演奏や「第25回 YOSAKOIソラー祭り」「サッポロシティジャズ PARK JAZZ PARADE」のオープニングで演奏。「ARASHI LIVE TOUR 2015 Japanism」札幌ドーム公演に和楽器隊として参加など様々な場所で演奏している。
和太鼓の素晴らしさを伝えるべく、多方面にわたり活動を行う。